

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【公表番号】特表2016-526885(P2016-526885A)

【公表日】平成28年9月8日 (2016.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-054

【出願番号】特願2016-522479(P2016-522479)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 1/18 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/10 (2006.01)

A 6 1 P 13/08 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 21/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 49/00 (2006.01)

A 6 1 K 51/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/50 (2017.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/47

C 1 2 P 21/02 C

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 7/00

A 6 1 P 11/00

| | | |
|---------|--------|-------|
| A 6 1 P | 13/10 | |
| A 6 1 P | 13/08 | |
| A 6 1 P | 15/00 | |
| A 6 1 P | 17/00 | |
| A 6 1 P | 21/00 | |
| A 6 1 P | 25/00 | |
| A 6 1 P | 35/00 | |
| A 6 1 P | 35/02 | |
| A 6 1 P | 43/00 | 1 0 5 |
| A 6 1 P | 43/00 | 1 0 7 |
| A 6 1 K | 39/395 | Y |
| A 6 1 K | 49/00 | A |
| A 6 1 K | 49/02 | A |
| A 6 1 K | 47/48 | |
| A 6 1 K | 45/00 | |

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月23日(2017.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 3 のアミノ酸配列のバリエーション、または A 2 4 および P 2 5 を欠く前記配列のバリエーションを含むポリペプチドであって、1 0 個までのアミノ酸が置換されており、前記アミノ酸置換の少なくとも 1 つが、配列番号 3 の位置 1 2 2、または A 2 4 および P 2 5 を欠く前記配列の等価位置におけるものであり、前記ポリペプチドは、野生型ヒト C D 8 6 よりも高い親和性で C T L A - 4 に結合する、ポリペプチド。

【請求項 2】

配列番号 3 のアミノ酸配列、または A 2 4 および P 2 5 を欠く前記配列と比較して挿入または欠失が存在しない、請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】

前記アミノ酸配列がまた、位置 1 0 7、1 2 1 および 1 2 5 のうちの少なくとも 1 つにおいて置換されている、請求項 1 または 2 に記載のポリペプチド。

【請求項 4】

前記アミノ酸配列がまた、位置 3 2、4 8、4 9、5 4、7 4、7 7、7 9、1 0 3、1 1 1、1 1 8、1 2 0、1 2 7 および 1 3 4 のうちの 1 つまたは複数において置換されている、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 5】

各位置における前記置換が、F 3 2 I、Q 4 8 L、S 4 9 T、V 5 4 I、V 6 4 I、K 7 4 I / R、S 7 7 A、H 7 9 D / S / A、K 1 0 3 E、L 1 0 7 I / F / R、I 1 1 1 V、T 1 1 8 S、M 1 2 0 L、I 1 2 1 V、R 1 2 2 K / N、Q 1 2 5 E、N 1 2 7 S / D および A 1 3 4 T から選択される、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 6】

配列番号 6 から 2 4 のうちのいずれか 1 つから選択されるアミノ酸配列を含むか、またはそれからなる、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 7】

C T L A - 4 への結合について請求項 6 に記載のポリペプチドと競合する、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 8】

免疫グロブリン F c 領域、I g ドメイン、アルブミン、アルブミン結合モジュール、P E G、または治療剤もしくは検出可能な標識から選択される分子に結合される、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 9】

個体における疾患または状態を治療または予防するための方法における使用のための、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のポリペプチド。

【請求項 10】

前記疾患または状態が癌である、請求項 9 に記載のポリペプチド。

【請求項 11】

前記癌が、前立腺癌、乳癌、結腸直腸癌、膵臓癌、卵巣癌、肺癌、子宮頸癌、横紋筋肉腫、神経芽細胞腫、多発性骨髄腫、白血病、急性リンパ芽球性白血病、黒色腫、膀胱癌、胃癌、頭頸部癌、肝臓癌、皮膚癌、リンパ腫またはグリア芽腫である、請求項 10 に記載のポリペプチド。

【請求項 12】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のポリペプチドおよび少なくとも 1 種の薬学的に許容される希釈剤または担体を含む組成物。

【請求項 13】

C T L A - 4 を発現する細胞の活性化を増加させる方法であって、前記細胞に請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のポリペプチドを投与することを含む、方法。

【請求項 14】

請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のポリペプチドをコードするポリヌクレオチド。

【請求項 15】

C T L A - 4 結合ポリペプチドを同定する方法であって、候補ポリペプチドが、C T L A - 4 への結合について、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のポリペプチドと競合するかどうかを決定することを含み、前記候補ポリペプチドが、配列番号 3 と同一であるアミノ酸配列を含まない、方法。